

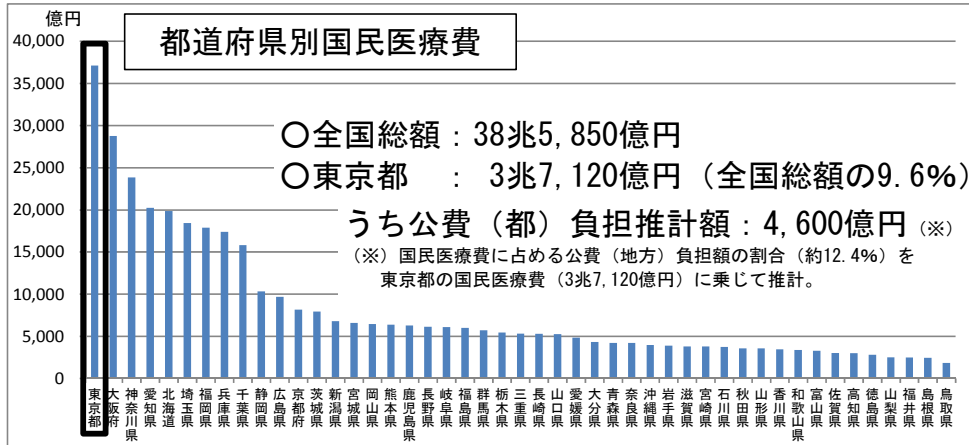
**平成28年度東京都税制調査会
第3回 小委員会**

[報告事項・都の医療政策に係る財政需要]

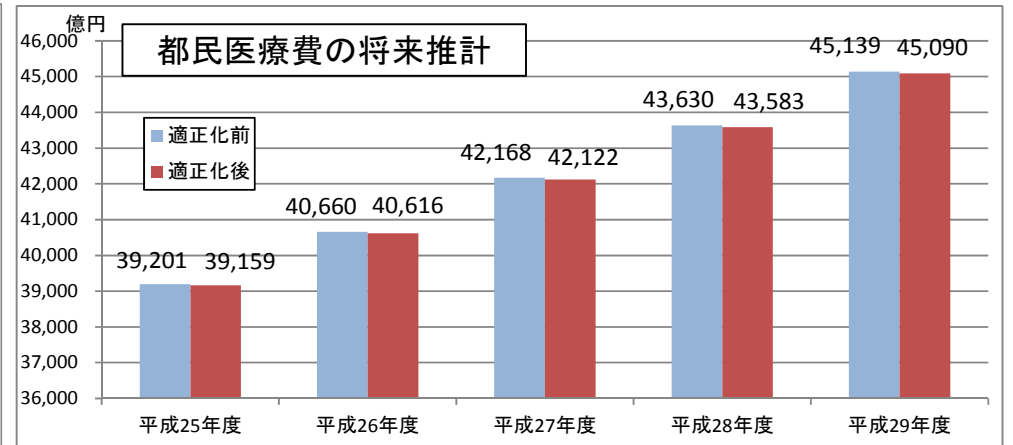
平成28年9月5日

東京における財政需要・質の高い医療が受けられ、生涯にわたり健康に暮らせる環境の実現《福祉先進都市の実現》

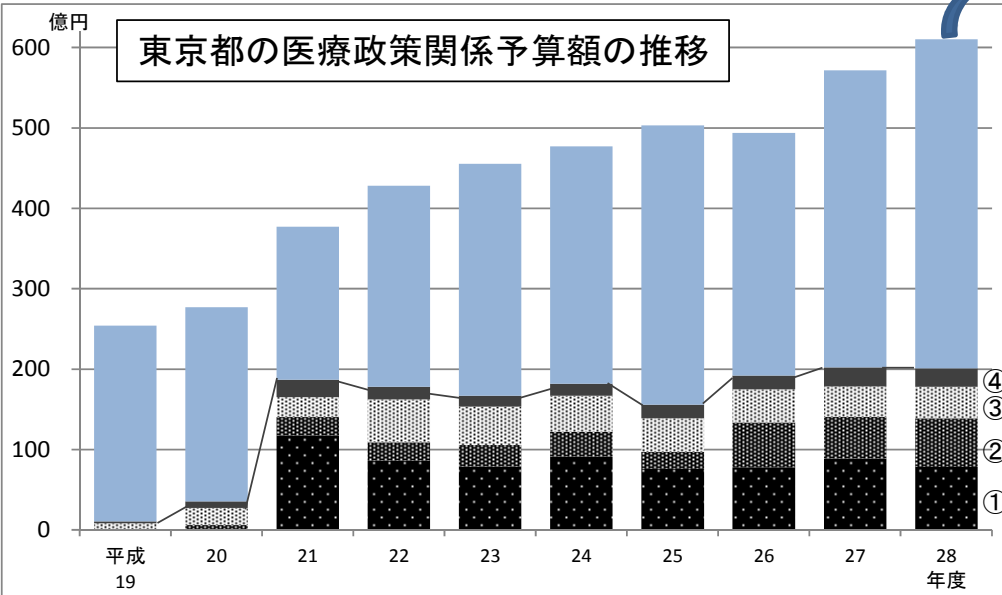
- 誰もが質の高い医療を受けられる体制や、地域包括ケアの視点に立った在宅療養環境を整備
- 生涯にわたり健やかで心豊かに暮らせる社会を実現



注 平成23年度の都道府県別国民医療費。



注 「適正化前」は、医療費適正化の取組を行わない場合。「適正化後」は、医療費適正化の取組を行った場合。



注 各年度の「患者中心の医療体制の充実」に係る当初予算額を集計。

【平成28年度】610億4,045万円

- 迅速かつ適切な救急医療・災害医療の一層の充実 78億3,500万円 ①
…突発的な事故・急病などに備えた救急医療体制の充実、東日本大震災の教訓を踏まえた災害時の医療体制の一層強化
- 在宅療養支援体制強化や医療連携体制構築の推進 52億5,000万円 ②
…切れ目ない医療・介護サービスを受けて暮らし続けられる体制を整備、疾病別の医療連携体制、地域で安心して診療を受けられる体制を整備
- 総合的ながん対策の充実・強化 7億9,400万円 ②
…高度で専門的ながん医療提供体制の確保や、患者・家族に対する相談支援機能の充実など、がん医療対策を総合的に推進
- 安心の小児医療・周産期医療体制の整備 39億3,100万円 ③
…安心して子供を産み、育てられるよう、医療機関等が役割分担と連携により、リスクに応じた的確に医療を提供する小児・周産期医療体制を構築
- 質の高い医療サービスを支える人材の確保 22億8,400万円 ④
…地域や診療科（救急、小児科、産科等）の医師不足に対応、看護師の定着や再就業支援など総合的な人材確保対策への取組み